

未だ15人もの※
日本人が
拘束されている。
これだけでも
国賓など
あり得ない。

日本人拘束
対日侵略工作
臓器狩り
香港市民弾圧
民族浄化
強制移住
宗教弾圧
再教育施設
ウイグル核実験
情報統制
国際法無視
共産党独裁

果たして彼は、 国賓に値する人物だろうか？

(※少なくとも15名の邦人が確認されている。)

凶悪な犯罪国家、中国

人間の良心を麻痺させる共産主義思想

チベット、南モンゴル始め、ウイグル、他の周辺国家、少数民族への侵略と弾圧は、日に日に激しさを増し、何の罪もない市民が中国政府による臓器狩りの対象となっている。特にウイグル人の臓器に至っては、イスラム教徒の臓器を希望するアラブ圏に高く取引されている。漢族以外を臓器狩りの対象としか見ない中国。生きたまま摘出し、証拠の遺体を焼却処分する中国。臓器移植を国の最成長産業と胸を張る中国。そんな国の元首を日本は国賓として今上陛下にお会いさせるのか？ 彼は反社会勢力のトップだ。習近平に国賓としての資格はない。

丸腰の市民に無差別発砲する国

日本版「香港人権法案」を検討せよ！

香港民主化デモの映像は、世界に衝撃を与えていた。市民に対する至近距離からの銃の発砲。警棒での容赦ない打撃。後ろ手に縛り、顔を地面に擦り付け靴で踏む。薬品入りの放水を浴びせられ、赤くただれた皮膚。ほとんど民族浄化だ。習近平は、群衆を凶悪なテロリストと決めつけ、鎮圧のためには手段を選ばない。なぜこれほど国ぐるみで凶悪なのか。

危険な日本への侵略工作

国際法を無視する強盗国家

既に 10 年前から中国は、「尖閣・沖縄は、中国の領土」だと国民に教育する国である。国際法を無視する強盗国家といってよい。従って沖縄沖の海洋資源の探査も無断で堂々と行い、更に日本海までその活動範囲を広げて来ている。北海道の苫小牧港、釧路港は既に「一带一路」に組み込まれた。北海道の広大な土地を買収し、「ニトリ」を先兵として中国人北海道移住計画まで企てている。あたかも自分の国のように日本地図に未来構想を書き込み、その計画通りに日本中の重要な土地・不動産を買収し続け、日本侵略の拠点にしようとしているのである。

国賓招待は、世界への恥さらし

日本は中国との関係を見直せ！

世界が中国の正体に気づいて関係を見直している中、日本は知らないふりをするのか？拘束されている日本国民を取り戻すことが先ではないのか？ 民族弾圧によって失われている尊い命よりも、車や牛肉を売ることの方が大事なのか？ 政治家の方々！ 日本国民は中国のやっていることを皆知っている。中国が人間の良心を麻痺させ、人権を踏みにじる共産主義思想による国家であることを再認識すべきである。トランプ大統領と同じ方向を向き、同じ痛みを伴うことを見悟し、日本を守らなければ手遅れになる。日本は中国との関係を見直せ！

絶対に、習近平を国賓として迎えてはならない！



台湾は
独立を選ぶのか、
それとも…
中国への併合を
選ぶのか。

日本の命運を決する 1月11日・台湾総統選挙

台湾 蔡英文總統(民主進歩党)

台湾の独立か、中国への併合か

来る 2020 年 1 月 11 日、台湾において総統選挙が実施される。単なる台湾のリーダーを決める選挙だろうか。今回の総統選挙は別名、「主権選択選挙」と呼ばれている。事実上、台湾主権(台湾独立)か、それとも中国主権(中国併合)かの選択になるからだ。もし国民党が勝てば、大陸と平和交渉を開始し、人民解放軍の進駐は時間の問題となる。

東アジア最大の親日国、台湾の危機

蔡英文 = 民進党(台湾独立派) VS 韓國瑜 = 国民党(親中派) 国民党が勝つと、中国は台湾を手に入れても同然、米中戦争は一気に形勢が逆転する。尖閣は一瞬で呑み込まれてしまうだろう。台湾の地形的な特徴から、太平洋に突き出した世界最大の「軍事要塞」となるからである。グアムを含めた日米の防衛力もこの脅威の前には歯が立たなくなると言われている。かつてマッカーサー元帥は台湾を「空母 20 隻分の価値」と言った。これほど日本にとって台湾は防衛上重要であり、これほどの脅威が日本に迫っているのである。東アジア最大の親日国、台湾の危機が眼前に迫っている。

中国による総統選介入と妨害工作

香港民主化デモの情勢が蔡英文氏に追い風となったが、予断を許さない状況になっている。11月24日の香港区議選の結果が、北京政府に衝撃を与えたからだ。台湾総統選に想定以上の介入をしてくる危険性が出て来た。香港市民の「香港独立」を叫ぶ声が日に日に大きくなる中、もし台湾が国民党政権になれば、その叫びも無意味なものとなるだろう。香港の民主制も、台湾あっての存在なのである。ゆえに日本は、自国および、東アジアの自由と平和と安定を守るため、台湾民進党を絶対的に支持しなければならない。(同日、立法院=国会の議会選挙も実施される。)

日本は台湾関係法を成立させよ!

習近平は法改正し、終身元首の地位を確立、益々独裁体制を強化させている中、日本は、蔡英文氏を支持し、民進党を絶対に勝たせなければならない。昨年 11 月に行われた台湾地方選では台湾独立を封印した民進党は、保守層からの失望を買い惨敗した。しかし、今回は違う。堂々と台湾独立を主張し、台湾に主権がある事を世界に訴えている。だからこそ日本はそれに応え、台湾を 100% 支持表明すべきなのである。アメリカトランプ大統領が台湾関係法を成立させ外交をスタートさせたように、日本も早急に台湾関係法を成立させ外交をスタートするべきである。我々は台湾を失ってはならない!

